

国東市PRマスコットキャラクター「さ吉くん」 《着ぐるみ使用マニュアル》

1. 事前確認事項

着ぐるみを使用する前には、以下の点を必ず確認しておくこと。

■人員体制

- ・長時間の装演の場合、2人以上で順次交替できる体制をとること。
- ・1回の装演時間は20分以内とし、必ず休憩を取り水分補給をすること。
- ・補助員を必ず1名以上つけ、装演者が周囲の器物やお客さん等にぶつかったり、転んだりケガ等しないように常に注意を払うこと。
- ・イベント等においては、演出等について司会者等と十分に打ち合わせを行うこと。

■控室の確保

- ・控室は、着ぐるみを広げ、着替えることのできる十分なスペースがあり、外部から覗かれることがない場所を確保すること。

例) 関係者以外立入り禁止区域に設ける。入口に目隠し(カーテン、パーテーション)を設ける。

■運搬車輛等の確保

- ・着ぐるみ収納箱(約95×95×95cm)を積載できる車両及び2人以上の運搬人員を準備すること。
- ・使用の前日及び翌日の予約状況を確認し、受け渡しの調整を行うこと。

2. 着ぐるみ着用の注意事項

(基本の服装)

- 頭: バンダナ、手ぬぐい、タオル等を頭に巻き、髪が垂れてこないようにまとめる。また、ヘアピン等は使用しないこと。

- 顔: 眼鏡の使用は出来るだけ避け、裸眼かコンタクトを使用すること。
やむをえず眼鏡を使用する場合は、曇り止め、眼鏡バンドを使用すること。
化粧はおとし、ピアス等のアクセサリは外すこと。

- 体: 上着はTシャツ(長袖がよい)、下着はジャージ、スパッツ、レギンス(足首まであるもの)とすること。(着替えは各自でご準備ください。)

- 足: 素足での使用は汗ですべるので、必ず靴下を着用すること。

■その他の注意事項

- ・装演者の身長は170cmに設定されています。さ吉くんのイメージ上なるべく170cm以内の方を選任すること。
- ・前日の睡眠不足や二日酔いでの着用は避け、夏場は特に水分補給を確実にし、熱中症、脱水症状に十分注意すること。
- ・雨天、降雪時での屋外使用は避けること。
- ・素材上、汚れやすく、汚れが落ちにくいので、直接土の上での使用は避けること。
- ・香水等の使用は避けること。

3. 着替えの手順（要補助員）

- ①ボディ内部にワッカを2本固定して着用する。（背中マジックテープをとめる。）
- ②靴を履き、ズボンの裾の内側に靴上部を入れ込む。
- ③頭部上部に葉を差込み、マジックテープを内側に固定する。
- ④頭部内部の換気ファン（2箇所）のスイッチを入れる。
- ⑤頭をかぶり、マジックテープをあごに固定する。
- ⑥手袋をはめ、袖の内側に入れ込む。
- ⑦全体を整える。

4. 装演時の注意点

■動き

- ・別紙（さ吉くん基本動作マニュアル）参照。
- ・基本的に大げさにオーバーアクションで動く。
- ・子どもとの握手は、できるだけ同じ目線になるようにしゃがんで行う。
- ・子どもを抱きかかえたり、脅かす等のイメージダウンにつながる行為は厳禁とする。

■発声

- ・装演中に声を発することは厳禁とする。
- ・事前に補助員との間に「緊急事態」「トイレ」などを知らせるサインを決めておく。

■移動

- ・着ぐるみは視界が悪く、構造や素材により動きが制限されるため、装演者は周囲の状況に十分注意し、段差やスロープのある場所は補助員の指示に従うこと。
- ・走る行為は転倒や衝突を招く恐れがあるので、行わないこと。

■環境

- ・必ず、一定の時間を守り装演すること。（20分以内/回）
- ・炎天下での装演は保冷剤で体を冷やししながら、水分補給を十分行うこと。
- ・火気のそばには絶対に近寄らないこと。また、着用したままの喫煙は厳禁とする。

5. 管理

- ・持ち運びは慎重に行い、転がしたり、引きずるような乱暴な扱いはしないこと。
- ・装演後の汗は放っておくとシミになり、カビや雑菌の繁殖原因になります。使用後は消臭・殺菌剤等を使い、風通しのよい場所で陰干しし、十分に湿気をとった上で収納すること。